

1989年11月号

1989年11月5日発行(毎月1回5日発行)

№.153

あんふあんて

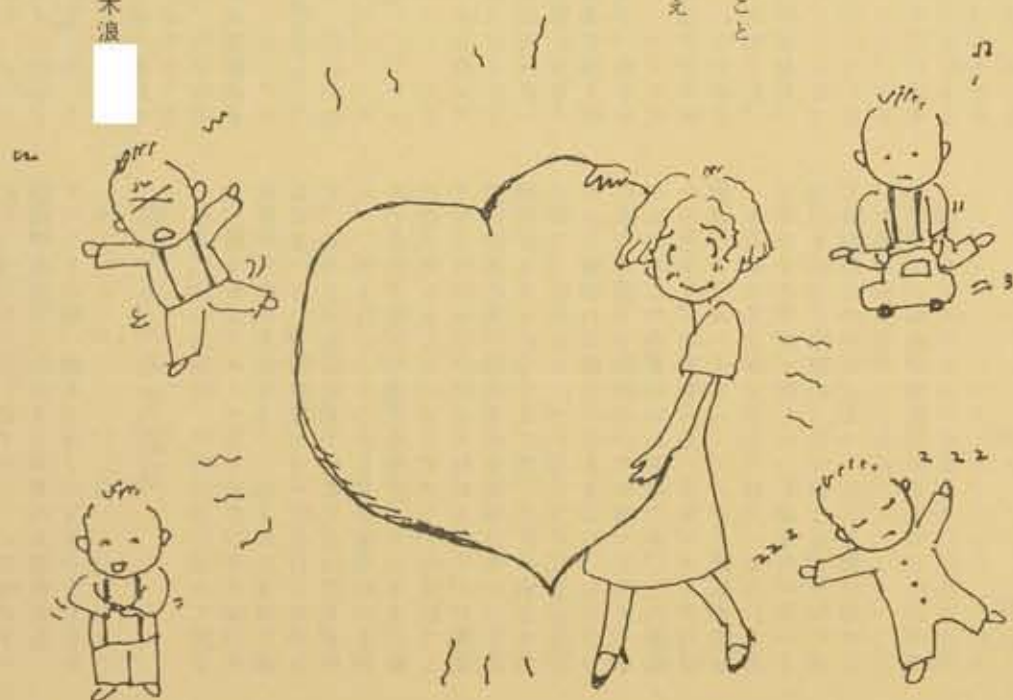
発行人/ 発行所/ あんふあんて出版部
定価/400円 振替口座/ あんふあんての会 電話/

逐次刊行物
平成11年 9 月
国立婦人教育会館
婦人教育情報センター

不思議な感じ
遊んでいる時の真顔
はじけるような笑顔
それから神聖な寝顔はもちろんのこと
うるさく訴えかけるあの泣き顔さえ
こんなにも可愛いのはなぜ?
「可愛い」と思うたびに
私の中で何かが溶ろけそうになる
オトコを愛しく思うキモチとは
似ているようでどこか違う
不思議な感じ

詩
イラスト

木浪



— 特集 —

秋深し

隣のあんふあんては
何をする人ぞ !?



に回覧ノートをしています。しかし、ノートを始めた当時よりも、メンバー各々で活動するようになり、ノートでは物足りないという意見が多く聞かれるようになりました。今後の方向としてそれぞれの活動の拠点とするか、または、解散ということもありうるかもしれません。続けるかすれば、やはりノートの中心、やろうという声があれば交流会もしたいと思っています。

連絡干

久留米あんふあんて

「あんふあんての一日」、「ある日のあんふあんて」、「あなたも悩めるあんふあんて」、秋の夜長に、隣りのあんふあんては何をする人ぞ?と、数ある会員諸子のあんふあんてらしく、かくある姿をのぞきたいあなたに贈る特集。不安と喜びを抱えながら、チャリと本音をのぞかせる女達の存在感にほっとさせられたり、ドキドキしたり、あちらのグループ、こちらの会員、こんな私の一日を聞いて下さい。あなたもどこか似ていませんか?てなわけで、今回は交流会に集まったにわかメンバーで編集しました。

各地のグループから

「フクラメ」福岡周辺グループ

私たちのフクラメは、福岡あんふあんてで活動していない人達、言い換えればとりあえず外に出て活動できない人達が集まって、主

筑後あんふあんてがあつたらいいなんて気軽に思い、地区リストを手に数人にTELしてみたけれど、反応があつたのは育児に一段落した(子供が中学生)同じ生協のAさん。福岡あんふあんてとも言うべき集まりに入れたもらいました。皆さん個性もあり、楽しい時を共にさせてもらいました。しかし帰りの車中、きかん気の三才児と赤ん坊に振り回される知人の姿を、いつのまにか彼女と我が身を置き換えている私でした。自分かもし彼女なら、どこまで自分自身でいられるか?首の座らない子を連れてどこまで外出できるのか?やっぱ夫婦二人の方が身軽でいいのかな?と思ったりして……。うまく言葉にならないけれど、諸々の不安が頭を離れません。二年前長男がお腹にいた時もそうでした。激しいつわりと義母のはしやぎぶりに、身も心もクタクタでした。が、あの思いは無駄にしたいくないし、経験と考え、今後



静岡あんふあんて

静岡のあんふあんては今年に入って、何度か一般の人にも例会に参加できる形にしたり、バザーをやったりと宣伝に努め、何とかあんふあんての会員をふやそうと一努力しているのですが、その時は参加してくれても続かず、まだ一人も会員に結びついてはおりません。近頃はちょっと前と違って子どもを預けるところもふえたし、サークル活動も各種盛んなのでこういう会におさわざ入らなくても子どもの手にかかる三ノ四年はすぐせるのかもしれない。

唯一嬉しいことは、東京から清水に転動してきた富沢さんが、さっそく七月の一泊子連れ旅行に参加してくれ、積極的にみんなと交流を図ってくれていることです。何しろ彼女は今までの静岡あんふあんてにない感じの方で、とっても若々しく元気なのでマンネリ化している会に新風を吹きこんでくれることと、一同、期待しております。

連絡干

平日あんふあんて (事務局)

四年前、せつかくあんふあんてに入つたのに近くの人に連絡もとらずやめていく人が多いいことから、気軽に顔を出せる場をというこ

会員が「近くの人に会いたいから」と、区内や沿線の会員にハガキで呼びかけたりもします。集まるのは四ノ六人が多く、初対面の人

九月の活動から

日野市

今回は多摩動物公園。さぞ、子連れで盛況と思いきや、大人五人に子ども六人でした。子どもが二ノ四才と、大人同士で話してばかりいると妬く年令だったり、大人も動物に夢中になると妬く年令だったり、あんまり話がでなかつたけど、車の来ないひろい動物園での人びりと今年初の秋晴れを満喫しました。平日あんふあんてには二回めの参加です。一回めの時は公園で遊んだ後、借りてあった会議室へ。子どもを預けて来た人もいたし、一才前の子どもは床に転がしておいて、玄米食や安全な食べものの話などで盛り上がりました。何が出るか、どう転ぶかは開けてのお楽しみというところでしょうか。

親子共々、公園仲間以外の人と出会うのは小さいけれど、脱日常であるし、近所では出ない話題も出るし、こんな短かい文章でも書いてみると、あゝこの方面の頭、だいたい錆びてゐるな、イカンイカン。と思つたり——と気持ち



に生かせたらと思います。(岩崎)

あんふあんて広島

私連広島の会員は、今年三月に初めて顔を合わせて以来グループ作りの呼びかけを始め、七月からは「あんふあんてHIROSHIMA A.M.A」という回覧誌を月一回発行しています。まだまだ軌道に乗ってきただけとは言えませんが、何もないところから自分達で何かを始めたという点では充実感を持っています。最初は「何をしたらいいんだろう」の連続でしたが、今はお互い気心も知れてきて、回覧誌発行の為に月一回会う時も随分いろいろな話ができるようになりました。九月の集まりでは先日、市内にオープンした「ブックス家族」という書店の話に花が咲きました。この店では家族に関する書物ばかりを扱っており、あんふあんての会員好みの書店です。その話題から始まり、無農薬野菜、原発、アジア労働者、アパルトヘイト、ベトナム難民の問題へと発展してゆきました。皆、「こういう話ができる仲間が欲しかったのよ」という感想を持つと同時に、この様な私達を取り巻く諸問題について、もっと学べる機会が欲しいと各々感じた一日でした。

連絡

あんふあんてセビア

「あんふあんてセビア」というのは、小金井の高野さんが中心になつて作っている、手書き新聞。につけられた仮の名である。今どきの母親たちの新聞、というキャッチフレーズのついたこの新聞を読んでいるのは、「送ってね♡」と言って切手を送ったヒトで、三〇数名くらい(??)いるらしい。紙面には読んでいるヒトの自己紹介や、連れ合いはいかに育児にたづさわっておるか?という大問題の、それぞれの報告レポート。コードモにまつわる(または全々関係ない)つれづれのお便りや情報。それから、今月はあそこへ行っちゃおう!といった、楽しい企画が載っている。この誘いに乗って、「外へ出たがるコードモを連れて行くところが多すぎたぞ。やっただわ」と出向くと、紙面で何となく知つてたヒトや、全々知らなかったヒトなどとお会えて外の空気も吸えて、楽しかったりする。

何分まだ創刊第四号ということもあつたりして、よくわかんないけどこんな感じがセビア。今後これがどのような振がりと進展を見せるか、大いに期待しているところである。

連絡干

深川あんふあんて

深川あんふあんてでは、今、区の護岸ギャラリー(川沿いの壁に絵を描く)に、自分達親子の絵を描いています。私達のスペースは、端っこの方なので、少し残念!

下絵は夏の暑い時に描き、壁に描き始めて二度め。コンクリートのキャンパスに、少しとまどいを？アクリル絵の具で塗るのだけれど、デコボコしていて、細かい表現が難かしくて。顔を似せようと思っても、紙の上に描く調子では、無理かもしれないのです。絵の具の混ぜ方等は、経験者がいるのでラッキー！二人づつ位で描き、他の人は子ども達と遊んでいます。今日はたくさん集まった方などで、描くのに集中できたかな？高速道路の下などで、環境は余り良くないけれど、子ども達も少し顔なじみになって、何とか楽しく過ごしてくれている様子。子ども達は一才前後が多いので、絵を描くことはまだ早いかな、と思われたけれど、今回は最後のチャンスだったので、皆で決めたのです。

十時からお昼まで、昼食をとり、ほとんど皆残って、さらに進めました。しめ切りが十月末日なので、できないようなら、予定とは別に何回か来れる日に描くことに。でも、皆、がんばり屋なので大ジョーブ！私達親子の絵が残り、いい記念になると思えば：ね。

あんふあんて野いちごの会

この夏休み、デイ・キャンプと相なった。近くに火の使用もできる公園がある。自転車の前と後に子どもと材料を一杯乗せて、皆集まって来た。いつも参加の子ども達の姉や兄も加わって総勢何名だろうか。大所帯だ。公園で借りたりヤカーでブロックを運んで、ま

ずはかまど作りだ。遊び込ませてあげたい。どんなことになって真つ黒に日焼けして。ところが、わが息子、少食で体格も小柄。友達との運動量に体力がついていけないのか、すぐ熱を出す。それでも、このキャンプではカレーライスをおかわりした。

ひょうたん島

池にモッコクの実や木の葉を浮かべてあいこ達が金魚すくい屋さんをしている。料金は一回しいの実三個。そこへたかしがお客さんになり行つたのだが、まもなく私のところへ走ってきて言う。「あいこって、おかしなんだよ。ボクがちゃんとお金払ったのに、やらしてくれないんだよ」と冷静に訴える。私が持っていたしいの実を渡して、もう一度やってみたら、という早速走って行って交渉する。今度は、どうやら無事、やれたらしい。以前はこういう場面では泣いたり、つい手が出たりすることが多かっただけに、何だか急に大人っぽくなったような気がする。

交流会に参加して

武蔵野市

友人から借りた「密室育児からの脱出」についてきた情報誌。「何だ、これ？」「何かおもしろそう」「あんふあんてってなんのグループ？」わからない者同志で話しても、うちがあかないから、交流会に飛び入り参加。「す、すごい！」熱気とパワーにただ、ただ圧倒されて。結局「あんふあんてとはこれです」というのはなかったけど、「一色に染まらないから、その気になれば、何でもできる。だから、一言で説明できなくてもいいんじゃない？」の発言で決まり。世の中は、広い。こんなグループが、あったなんて！！

セビアで暮れた優雅な一日

練馬区

洗たくものを干し、ゆうべの砂りものを并当箱につめると、後片づけもそこそこ家を飛び出した。セビアのみんなで「いわさきちひろ美術館」探訪。参加者は母子わずか三ペアで思わすグッスンだったけど、月齢がほぼ同じという利を生かして、子らを放し飼いに思いっきりくろくろ親たちであつた。赤ちゃんとライブラリーと庭付きテラスで長々とおしゃべりとお弁当を楽しんだあと、やまと展示物の見学に腰をあげたのが午後二時。絵より「再現アトリエ」にココロ打たれ、ダメ息をつく。私、創作者の時間「に思いをはせたりして」。三階のティールームでお茶を飲んで表に出ると、外はもうほの暗く。おしゃべりあり芸術ありという実に優雅な一日が、暮れようとしていたのであつた。

紹介文が載つたので、さっそく問い合わせを入会した私は、代々木公園の春から秋を味わいました。(本当に食べたのです)春の木苺、秋の木の実やむかごはとても美味。子ども達と一緒に作ったしいの実せんべいも美味。自然の中で、子ども達と共に、いろいろなことを体験し、四季の移り変わりと共に、草や木や虫たちが、どのように表情を変えていくか知りたい人はいませんか？子どもはいつの日か離れてゆきます。寄ってくる今を大切に、活動の中で、たくさんの人と出会い、社会を意識し、子どもの世界を拡げてゆきながら自分の世界も拡げたいと思います。同じように考えている人に出会いたくて、この文章を書きました。一度参加してみませんか？大歓迎です。

松戸あんふあんて

「千葉あんふあんて」一日おしゃべり会●松戸メンバーだけだったら、どうしよう？なんてチョッピリ不安でしたが、雨の中速方より、しかも、子連れの方もわざわざいらして下さって大変嬉しく思いました。なかなかの白熱した雰囲気、皆さん積極的にいろいろな問題について発言して素敵なパワーを感じました。私の方はやんちゃ坊や連れで、あまり、ゆつくりと話せなかつたけど、又、このような交流会を持てたかと思えます。(笹谷)●みんな、いきいきして三時間があつというまに過ぎました。初めて松戸以外の会員

「子連れ」は大人じゃないの？

杉並区

お隣りさんの「どうぞ、お先に」の言葉に私はカードを素早く引く。カードの数字は？何と、勝った！そう、十月十六日のあんふあんのミーティングの為にセシオンでの会場取りで、第一希望の和室が抽選で当たったのです。書類に記入し料金を支払う時に何気なく「保育室は空いていますか？」と聞くと、「あんふあんての方はお子さん連れでしたらね、お子さんが障子を破いたり器具をいたずらしたり、走り回って他の利用者から騒々しいと苦情が出ていますので和室は貸せません」と、言ってきた。保育室は空いていたので私は、騒々しい子ども達は保育室に入れ、会場の使用も注意するので貸して下さいますとお願いした。返事は「ノー。私は再度くり返しお願いする。返答は「こは、大人対象の施設です。お子さんの使う所ではない」と。そこへ、局長さんが偶然通り、「保育室は空いているの？うん、そうか、いいんじゃないの？」の一言で無事に借りることができた。当然です。正規の手続きをして、保育室で託児して使用も十分注意すると申し出ていますから。子連れの人は大人ではないのではありませんか？「大人対象」の中に小さい子を持つ親は含まれていないようですね。こんなことは、セシオンばかりでなく他の施設でもありますね。しかし、中野区の婦人会館の保育室は、無料で、他の部屋を借りずとも使用できる。子どもと一緒に使っても良いので、空いていれば一つの場所として自由に使える。良いですね。施設の設備は利用人口に合わせて設けられ

連絡



続いては、ある日のあんふあんて個人版。今月号の編集メンバー四人の各々の一日を、紹介するあんふあんて日記です。包丁持つ手にペンを持ち、洗濯物を干すよりちょっと背のびして書いてみました。自分の一日を、あんふあんての目で追いかけてみたわけですが、イキイキ、ワクワク、ノビノビのあんふあんて日和になりました。

るので、子連れの人達がほとんど利用する
とが大切。そして、改善を申し入れて利用し
易いように流れを変えていくしかないなあ
つくづく感じた一日でした。

地方暮らしの反動

練馬区

とある(伏)「バスに乗るの疲れたよ」自分
に利のない道中に息子(三才)は容赦なく不満
をもらす。乗り換え三回、手を引っぱらおんぶ
に抱っこで十一月号の編集に参加した。枯れ
木も山のニギワイですと、頼りないメンバ
ーではあるけれど、それでも東京に戻ってか
れたように動き出す。夕方帰宅すると、社宅
の中で初めてあんなにの事を話した友人
に会う。彼女は、その日、テニスを習う為
を預けるベビシッターと面接して来たと言
う。あんなにいい保育料。でもやっぱり
お金で割切るのは簡単気楽と考え込む。そ
うだ、明日(伏)は平日あんなに忙し
片道二時間所要するが、行くのだ(伏)はバ
イトと着付教室。家はバイト帰りに息子を
に実家に寄って、我家到着午後九時過ぎ。地
域で預け合いだとはりきってたくせに、ち
とも近所と馴染めない。何やってんだ私
と首をかしげるのであった。

動き始めたばかりだった行きづまった
とこだった。状況は違っても、皆さんそれ
ぞれに健闘し、また楽しんでるようです。
そう言えばあの、よく聞いたんだけどよく
わからなかったコトバ「あんなに流」って、

国立婦人教育会館の

女性学講座に参加して とり2

大田区

女性学講座の二日目は分科会として、①私
達がかついだみこしの中身。②開発と女性。
③母と娘。個人研究発表として、④子守学級
の女性たち(埼玉県加須町の場合)。⑤子育て
をめぐる女性のネットワーク(埼玉県)の事例
の事例から。⑥長野県佐久地方における位
分け慣行(女性を介してつながる死者の位
牌祭祀)。⑦小学一年生に家族を教えるとは。⑧
狩猟採集社会へアー・インディアン事例か
ら(性差別の極小化への必要充分条件を考
える)。⑨共働き夫婦の性別役割分業の変容(日
米比較)。というものがありました。

①は、関西を中心とする、各自治体の女性
問題講座等の担当者の報告と交流の様子が、
私、「ホイク、ホイク」と唱えたのですが、
中野区の担当者が「すべての行事に保育を
つけている。子育て中の婦人抜きの講座等は考
えられなくなっている」と言々。会場から、
「ホイク」とため息がもれる。東北方面の担
当者は、あまり来ないみたいで気になる。
福岡か岡山の人が、「女性学講座を開催する」
と新聞に載せたら、何か勘違いしているおっ
ちゃん達が沢山来た。これが、今の現実」と
いう笑えない話も。

③は、駆け抜けて来たが、「母は、殉教者
で犠牲者」、「良き母は、自己放棄によつて自
己実現する」というのは考えさせられる。森
瑠子著の「叫ぶ私」を読んでみようと思う。
④の、子守学級は一九一九年から一九四三

「前向きに、もっと楽しくしよう」と行動する
「というところかもしれない。なんて、ふと思
いつたりして。そうしてこの、それぞれの
ささやかな行動が、わずかなりとも、オンナ
コードモにとつて暮らしよい社会」につなが
ていくといいなあ。



覚えていますか

チェルノブイリの

原発事故を?

その 34

自国の「安全」だけで本当に安心か?

杉並区

1/2付けでチェルノブイリより三百キロ北の
白ロシア共和国のモギレフ州で、放射性物質
が原因とみられる児童の貧血や視力低下、血
液成分異常が発生しているとのニュースがあ
った。さらに、三十日は、チェルノブイリ原
発汚染により十万人新たに避難との報が
流れた。しかし、避難させるのに費用が、日
本円にして二兆二千億円かかる。必要な財
源確保の問題から白ロシア共和国最高会議は、
修正案を再度、事故対策委員会に回して継続
審議することになったとのこと。実に莫大な

お金がかかるのですわ。無事に対象住民全部
が避難できると良いと思う。事故現場より三
百キロも離れた地域での避難とは、狭い
日本だったらもう、パニックです。

東京電力の電力の原発依存度が、三割から
いつのまにか四割になつていました。日本の
原発は安全。日本の技術は最高なので安心と
いうことなのだが、自然の破かい力は人間の
考えも及ばない大い力が存在する。同月
十六日の福島県越前海岸のガク崩れで落石防
護施設のロックシェッドが破かいされ、巨
岩の下敷になつたマイクログラスがつぶされ中
に乗つていた全員が死亡する事故が起きた。
通常の落石事故の百倍を想定し建設されたロ
ックシェッド。建設省も「安全」と安心して
いたので多いにショックを受けたようだが、
政府は原発の設備の素行をさばり強調
し、「安全」とうたいあげ、もしもを想定
した構想はなしとは、人々が不安がるのは無
理からぬこと。事故が起つた場合の処理の仕
方と、住民の避難と生活の保障です。生活の
保障の中には命の保障も入ると思ひます。政
府や各電力会社は、もしもをどう考えて
いるのか。金あまリ国、日本。お金の用意は
あるのか。事故が起つても、「なにあに、大した
ことない」と、高笑いしているように思える。
お隣の韓国には、試運転中も含めて九基
の原発が開始しています。すぐ近くですから、
事故が起きた場合は日本にも被害が及び大き
いものになるでしょう。それはお互いの国に
言えることですが、原発消費国はどんどん増
すばかり。自国の「安全」だけを誇りにして
も「安心」につながりはしないのです。

図書コーナー

「はじめまして男の子」

矢島暁夫 著

— お母さんのおチンチン教室 —

冬樹社 定価 千円

この本を読むと、どうなるのが正しい(?)
おちんちんの使い方、よそのおちんちん
の気になって、「ごめんね、ちよつとおちんち
ん見せてくれる?」などと口走つてから、赤
面してしまいました。おしこの仕方やお風
呂に入つたときの洗い方に「正しい方法」が
ある事も知らず、母親として無知だったと反
省しました。イラスト入りで読みやすく、わ
かりやすい本です。男の子のお母さんはぜひ
読んで下さい。思春期になつてからは遅い
ですよ!!

「保育園日記」

灰谷健次郎 著

理論社 定価 二千円

著作が設立した「太陽の子保育園」の様
々なでき事が描かれています。「障害児教育
などという事があること自体、一つの不幸
だと思ふ」著者に「いのちに添う」「こども
に添う」とはどういう事か、気づかされまし
た。文中のハッ!とさせられる言葉は全て、
常に己を見つめ、厳しく問いかける著者の生
き様です。慌しく子育てする間にボッカリ抜
けおちた大事な物を見つけた気がします。
なぜか、泣けます。(佐藤)



あんふあんてから

あんふあんてへ



病めるときも健やかなときも

国分寺市

その1

かならず結婚式のときに誰かひとりには言うんですよ。

「病めるときも健やかなときも、ふたりで力を合わせて……」。

ところが私の場合、夫の病めるときは子供をつれて逃げだすことばかり考えていました。夫の病名は精神衰弱、ノイローゼです。

事の起りはアメリカ出張。出かける前から眠れず、渡米中もそのままだ。帰国してから一日三時間位しか眠れないのです。最初は時差ボケだよと軽い気持ちでいたのだけれど、そのうち被害妄想が出てきました（本人はしごくまじめで、いまでもそのことは真実だと思っている様子）。会社でも訳のわからないことを口ばしする。家でも私に当たり散らしてどうしてよいのやら。病院に通ってはいました。しかし医者と信頼関係がうまくつくれず途方にふれていました。私は彼にふり回されどうしてよいかわからず、結局なかば強引に違う解放病棟のある病院に入院しました。人間って弱いものだね。生きていくといろんなことがあるね。

私と子供だけでなく、双方の両親・親戚をまきこむなかで私はいやおうなしに夫婦・結

婚・親子・働く・ということを本気で考えて実践せざるをえなくなりました。（つづく）

保母として、母として

神戸市

あんふあんてに入会と同時に仕事に復帰して、毎日あわただしく過ごしています。六月いっぱい育児休暇だったのです。そう、保母歴七年の私です。ちょうど一才になった息子も、同じ保育園の同じ0才児クラスに帰ってきたのです。だから私は、保母でありながら母であり、仕事をしながら、自分の子と一日中顔をつき合っています。これは、解放どころかよけいにしんどい面もありますが、まだ母のひざで十分甘えていいはずの息子を、他の保育園に預けて、自分は他の子を保育するという事が、私にはどうしても不自然に思えたのです。やはり、0才、一才、二才、この時期の子どもを他の保育園に預けなければいけないのなら、私はすんなり退職していただきたいと思います。実際に、お腹に子どもができたときは、仕事を辞めるか、産休を取るべきか、ずいぶん悩みました。しかし、私にとって子連で保育園に通う事は、きつと刺激になり、どんどん自分が変わる。このまま仕事を辞めれば、夫はサラリーマン、団地暮らし、ただ流されるだけで、密室育児になるに決まっている。それに比べて、うちの保育園は、食べもののこと、遊びのこと、生き方のこと、いつも子どもに立って強い理念がある。私はまだまだやりたいことがある、学びたいことがある。そう思い復職したのでした。

この育児休暇の一年間、同じ団地の人達と

話をしましたが、何だか寂しいものを感じました。子育てをしている主婦こそ、もともと、社会の刺激は必要なのに、皆ただ日々の生活に流され、何の抵抗もなく子どもといふ。あんふあんての会報を読むと、自分と同じ考えの人がいるので嬉しくなりました。どうせ育つなら（母親も）、みんな子育てしたいよわ。そしてみんな父親の意識も変えたいよわ。

娘の二才の誕生日を前にして

仙台市

娘の二才の誕生日であります。あれえー、何もしないうちに二年も経ったという感じがします。

最初の一年は、とにかく仕事したいのジレンマ。色々考え、または同じ思いの人と語り、結局仕事だけが全てじゃない様な気がしてきて、しばらくはのんびり暮し、自分のしたいことをトコトンして、人生をエンジョイしようと思いついた。二年目の誕生日であります。

よく、子育てで多くを失ったということを耳にしますが、私の場合、社会に出て失ったもののほうが多い様な気がします。子どもができて多少価値感が変わりましたが……。自分のし

たいことがまだつかめずにいますが、今はもつと子どものネットワークをひろげたいと思っています。ここ一年ぐらいい結構楽しんで子どもと一緒に遊べる様になりました。やれやれ。十月に二人目が産まれる予定です。

私の選択は間違い？

上福岡市

やっぱり三人目ができてました。つわりがひどくて、アンケートのことなんかすっかり忘れてました。ごめんなさい。

もーそろそろ働こうか、などとも思っていたのが、ばーになりまして。少しでもお金が欲しいから働かなくては、かえって出費が増え

てしまい、少し頭が痛い。

最近強く思うのは、二人の息子を、大人になつたら身のまわりのことくらいキチンと自分でできるひとにしたい、とゆーことです。

ウチのダンナは恥ずかしながら、タバコの封を切つてポイ、ビールの栓もぬきつばなし、引き出しあけつばなし、パソコンつけつばなし、の、片づけるということのまったくできないヒトです。つわりで寝こんでしまつてから

外出から私が帰ってきたら、お昼なんかとくく過ぎていたのに、オセンベかじつてました。ラーメンだつてなんだった作ればいいでしょ、赤ちゃんじゃないんだから。と、今さらのように腹を立てています。いっしょになつて六年過ぎたけど、基本的な生活習慣というの、大人になつたら決して身につくものじゃありませんわ。本人にその気がないのだから。根っこがグータラなのはうすうす知っ

てたけど……。

離婚した親友が最近とみに元気になるにつれて、もーひとりでぐらいい子ども欲しいななんて冗談をいうのを聞くと、私の選択は間違つてたのだろーか？ などとぐらうしてしまふのです。彼女のダンナも、ちょうど私のダンナとよく似たヒトで、上の子も同じ年で、よく色んなことを話したものです。結局彼女は子どもを連れて別れ、私は下の子が小さかつたこともあってへそれに私は勝手に入籍するというムチャをやつたので、今さら頭を下げて実家に帰るわけにいかなくなつた。がんばつてみることにしたのだけれど……。

今はもう、あきらめてしまひました。大人だと思つて相手をするのが間違つていて、

くらしいのもりでやるしかないなあ、と思つてます。息子たちが結婚したとき、相手の女の人を泣かさないうように、最低限のことは覚えてもらおうと決意しました。成績なんかより、よっぽど大事ですよ。

入会五年半にしてあんふあんてを

より身近に感じて……

文京区

今まで読む会員、手紙を書く会員のろて、何もしなかつた私が、入会して初めてあんふあんてをより身近に感じています。九月号の編集に参加、返送されて来た来期アンケートざつと読ませて頂きました。十人十色とは、よくいったもの。ほんと、いろいろな立場、考え方の人がいるんだなあということ、とても勉強になりました。二、三日間、同じ住宅の奥さんに「密室育児の本」と「情報誌」を

読んでもらいました。というのは、転動したばかりで、密室育児になってしまひ、今現在満たされたい思いでいっぱいだったからです。きつと私と同じ思いだろうと思つて。あんふあんてではない？ と暗にすすめたような感じだったのですが、本、ありがとうと返さつて一言も感想を述べてもらえませんでした。こういう、私立的集まりで、やはり宗教のようなものを感じるのかもしれない。公立的（区の主催など）なものには参加するのには、私も最初、あんふあんてを読んで、すごく良かったとは思いませんでした。もつとあんふあんてから何か呼びかけをしてほしいと思ひ、会員になつていふことも無意味のような気がして、何度も退会しようと思ひました。しかし、今日、本を返されてショックだったことくらいいろいろ考えてやつとわかつたのです。あんふあんては、待つものでなく、自分で創りだすものだって。本当に「あんふあんてしたい人」を求めようと思ひます。アンケートの中から切実に訴えている人が、たくさんいました。

家庭の主婦になると、どうしても人を寄せつけないもの（保守的というのでしょ）が大きい。ものに挑戦する意欲はあつても、実行するのは、様々なことが障害になりますから……。幸い私の夫は、家庭にいます。成長しないから、どんどん勉強しなさいといつてくれます。今後外に目を向け、常に情報ととりいれたいと思ひます。よい子育てとは、母親が心身ともにベストコンディションの状態の中で行なわれる。と思ひますので。

あんふあんの今期の活動は、
「私なりあんふあんで」を見つけたこと
情報誌にどう関わるか
会費をどうとらえるか
そして、どんな一歩を踏み出すか...

十月からあんふあんの新しい年度が始まりました。十月号に載っていた来期案(つまり今期の活動内容)については読んでくれたと思うけれど、では、あなたは何かから始めますか? 会員から寄せられた声を紹介します。
「会費について」

●ついこの間会員になったばかり。広島県の片田舎で二児の母をケンメー(迷?)にこなす毎日です。どうやら活動にはほど遠い様です。会費を落ち込み防止費としようと思っています。(呉市)

●最近、「かつて私もあんふあんで(の情報誌)を取っていたんです」という人に出会いました。入会するということは、その人にとっては情報誌を毎月取る事でしかなかったみたい。やり方次第でいろんな参加ができるのに。私は新しい人とどうも出逢いたくない。(小金井市)

●私は、気候がよくなってきたらイベント参加もできるかな位に大ざっぱな気持ちで入会しました。「高過ぎる!」とか気にしない性格なのです。でも、会を存続させるには大切な決定事項と想っています。十月号、「これからの課題・II会費や情報誌に対する考え方」に書かれている内容ですべて集約されているし、納得してもらえらると思います。(世田谷区)

情報コーナー

★やっぱり出合いの場を作りたい

最近名前だけのスタッフになっているが、あんふあんでは大事にしたい場であるのだからそれなりに努力をせねば! ということで、人と話すことがとても好きな性格と、わが家に人の出入りが多い分話題にも情報にも事欠かないという利点を活用することにしました。社会問題、学校・幼稚園問題から料理やロック、絵本の話など、話し合える場を作れたらと思う。何かやりたいけど袋小路に入ってしまった人とか、気軽に手紙下さい。 会田

★帝王切開のすべてを知りたい

帝王切開のプロセス及び術後について詳しく知りたいのですが、教えて下さい。何故か本などには横流し程度しか載っていません。再度出産の時百多その確率のある私としては、取り越苦勞不安興味が交錯しておりますのでぜひとも御一報下さい。

★89年子育て講座で「出会った人たち」へ

「クリスマス・アゲイン」
皆、元気してる? クリスマスを口実に再会して、その後の身の上話を語り合おう。今、幹事さんが検討中。日定は12月17日(日)詳しくは12月号で。講座に出なかった人も参加OK。

「参加のしかた」

●情報誌は本当はそれぞれの地域や立場で活動している会員たちのさまざまな近況や考えが報告される場であるのに、最近マンネリになつていくように思えます。もつと皆の声を聞きたい! いろいろなことをやっていくんだろうし、悩んだり感動したり欲求不満で爆発したかったりしてるんじゃないかな。「子どもが大きくなつたら参加しましよ」なんていう引込み思案の発想はやめて、投稿でも編集でもみんなが大胆に自分を出して経験していけば、斬新な情報誌が出来ると思う。会員同志のコミュニケーションが持てる企画にせよと足を運んで自発的にテーマを出して話し合うことも、情報誌作りに役立つだろうし、大切な事だと思ふ。(杉並区)

●自分で働いてお金を得たいと添削の仕事が始めたが過労でダウン。今は週一・二回外で働いて良い状況だが、選択できる自由さに甘んじている自分が歯がゆくもある。また、子どもの心理面あるいは障害を持つ子どもたちをサポートできる勉強のため、大学へ行くことも思案中。自分のことで精いっぱいなのに、わが家の赤字解消に四苦八苦しているのに、あんふあんの赤字解消まではとてども...
でも、所有格も代名詞もつかない個の私として好き勝手な場、一つの事に取り組んで回りが見えなくなった時引き戻してくれる場としてあんふあんでを大事にしておきたい。私は私なりの関わり方しかできないが、それでいいんじゃないかな。(杉並区)

★平日あんふあんで・のんびりおしゃべり会

今月は寒いので、室内でゆっくりやりましよう。よかつたら、小さくなった子ども用衣類など持ち寄って、物々交換したいと思つています。

編集作業やミーティングとのドッキングも考えているので、興味のある人は来て下さい。

11月29日(日) 11時~12時

中野区婦人会館保育室(庭もあります)

担当持参、雨天決行。

申込みは、27日(月)3時まで事務局へ。

★第5回 中野区婦人会館祭

現代版 男の甲斐性・女の甲斐性

11月18日(日)

●午後1時~4時30分(3F 大会議室)

「女性と平和」

。記録映画「戦場の女たち」(55分)

。長崎への旅...参加者報告会

●午後5時~7時(B1多目的ホール)

「横井久美子コンサート」

11月19日(月)

●午前11時30分~午後0時30分(大会議室)

「神田紅 講談」

●午後1時30分~4時(3F 大会議室)

「シンポジウム」

●せっかくみんなが署名を集めて設置にこぎ着けた都立芸術文化会館の保育室、閑古鳥が鳴くともったいないので、完成したらこけら落しの意味で保育を引き受けてもいいと思つています。来秋オープン。あなたも一緒にやりませんか? (港区)

この他「もつとあんふあんでを知らせよう働きかけたら」とか「遠くの会員に葉書で近況を問い合わせたら」などの意見も出ています。でも、それを実行するのは他でもないあなた。会員や入会問い合わせの人の住所は事務局に聞けばわかります。近くでのグループ作りやイベント参加ばかりが活動ではないのだし、家にいながら全国的に仲間作りするのもいいのでは?

★情報誌の編集や投稿をしたい人は、今後の予定を参考にしてください。

12月号「家庭の中で男女の役割」市川周辺
1・2月号合併号「保育園特集」中野区周辺
3月号「広島ってどんな所」広島県内会員
4月号「未定」松戸グループ担当
幼稚園・性・離婚などのテーマで特集をやりたい人もいます。グループで特集だけ担当することもできるので、誰かやって!

★あんふあんでを動かすのは会員一人一人。だから、〇〇したい人、〇〇に興味ある人、ミーティングや〇〇相談会、発送などの場で「こんな事やりたいネ」と相談しましょう。

集まるチャンスは月一・二回だけです。毎月のスケジュールを見て、その日だけはあんふあんでを考へる日にして出てきて下さい。今月は15日(水)10時半から中野区婦人会館で集まります。来られる人は事務局へ連絡を。

★10月号に続き、二件あります。ヨロシク。

①託児付きのスキー場知りませんか?

子どもを託けてスキーをやった経験のある方、いい所を教えてください。スキーはうまくありませんがとっても好きなので、今年ぜひ子連れで行きたいと思つています。

また、スキー場のある地方の会員の方で、私と一緒に滑って下さる方はいませんか。楽しくやりたいので、ぜひ連絡下さい。

②私にピアノを教えてください!

ピアノは、バイエルの50番ぐらいで挫折、音楽理論のようなものもわかりませんが、でも、NHKの「ピアノでポップス」という番組をみていたら、私もあんなふうを知っている曲をひけたらと思いがつのるいっぽう。どなたか、託児付又は、子連れOKでピアノを教えてくださいませんか? ご連絡下さい。

事務局から

●あんふあんの会費は、来年四月から月額500円になることに決まりましたが、これから会費を振り込む人はその分を加算して下さい。(例えば十一月から四月分を振込む時、400円×5ヶ月分+500円で2,500円になります)

すでに四月分以降の会費を払込んでいる場合は、月500円で計算しなおします。会費の切れる時点で「〇月分+〇〇円支払済み」という形で連絡しますので、よろしく。

★あんふぁんて特製の
黒のトレーナーを

おそろいに着ませんか？
一昨年、会の資金作りのために親子おそろいの黒のトレーナーを作りましたが、子ども用がまだ残っています。事務局にもう置く場所がないので安くします。あの時赤ちゃんだった子たちも、今年は着られるのでは？
えりぐりが広くそでが長い重ね着タイプでとてもフワッショナブルです。

◎大人用（フリーサイズ） 1,500円
3/4才用（100cm前後） どちらも
7/8才用（130cm前後） 1,000円
大人用と子ども用セットで2,000円です。
●申込は事務局へ
送料はこちらで負担。（トレーナー係）



↑
背中にあんふぁんての
ロゴの入ったタグが
ついている黒トレーナー

「特に子ども用を買って、！」

へスケジュールメモ

11月10日(金) 切手貼り、発送準備（事務局）
11月15日(木) ミーティング（中野婦人会館）
11月25日(土) 土曜あんふぁんて（神楽坂）
11月29日(月) 平日あんふぁんて（中野）
12月4日(月) 12月号発送（神楽坂）
●幼稚園についても原稿募集！
先日幼稚園の説明会に行ってきたばかり、言いたいこと、聞きたいことがいっぱいです。保育園特集の原稿を募っているけど、幼稚園についても意見、体験を聞かせて下さいね。
11月末まで事務局へ。（辻）
●12月号は市川グループの、家庭の中の男の役割と性差別がテーマです。お楽しみに！

へ編集メンバーから

●編集経験者がひとりいれば、誰でもできます作れます！とか言って。みんな一度はやってみて下さい。楽しいし、ささやかな達成感が味わえることウケアイです。（木浪）
●紙面を借りて練馬区 の御近所の皆様。こういう事をしたり、つわりだったり色々ありますが、もちよいとしたら絶対何かに参加するから連絡お待ち下さいませ。（末本）
●うまくのせられたのか、喜んでのったのか、曖昧なままお手伝いした末会員の私です。作業の合間のおしゃべりが有意義でした。早速会費を払ってA会員になります。（佐藤）
●集まったメンバーは編集初体験。毎回の集まりでは、話に花が咲いてとらても楽しかった。パワーとガッツがある人達で、すごい迫力に押されて、イイ気持ち。（福野）

☆当会について詳細を知りたい場合、封書にて、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記し切手四百円分（なるべく少額切手で）を送って下さい。宛先は表紙上段に記載。
☆入会希望の場合は、なるべく六カ月（二千四百円）以上まとめて郵便局の振替口座で払い込みを。口座番号は表紙上段に記載。なおTELもお忘れなく。
☆事務局の電話受付は原則として月々金曜の1時から3時半です。御協力を。
☆会費の振り込みを忘れていらっしゃる方は至急振り込みを/休会、退会も必ず連絡をください。